

# ボラ♥ほっと

発行:北名古屋市社会福祉協議会ボランティアセンター(Tel:0568-25-8500) 編集:北名古屋市ボランティア連絡協議会

## ふれあいフェスタ 2013

北名古屋市健康ドーム  
平成25年11月23日(土・祝)  
午前9時~午後2時30分予定

※詳しくは広報北名古屋  
十一月号折込みチラシをご覧ください。



ふれあいから...

わたしたちは

今

こんなことをしています!

No.16



ボランティアをやってみようかな…?と思ってもどんなグループがどんな事しているのか分からないのでは先に進めませんね。ボランティアセンター登録のグループはたくさんあります。今回は『北名古屋おもちゃ病院』というグループを紹介します。

### 北名古屋おもちゃ病院

人生の真髄は生き生きとした「チャレンジ精神」の中にあると私は考えます。壊れたおもちゃを直したときの充実感は爽快です。

おもちゃを大切に“もったいない精神”を育ててほしいと思います。

開院日は、もえの丘2階ボランティア専用室で毎月第一日曜日午前10時から午後3時まで活動しています。内容はおもちゃの修理、市内の各小学校3年生が自転車教室のために持ってきた自転車の点検、熊野中学校のふれあい会（水ロケット作り）、ふれあいフェスタで『電車でGO!』『リユース広場』『おもちゃ病院開院』を行っています。興味ある方は、ぜひ一度来院をお待ちしています。



坂野 勝次代表



児童の自転車を点検（師勝小学校）



水ロケット制作（熊野中学校）



電車でGO!（ふれあいフェスタ）

### ---体験レポート---

最近のおもちゃは外国製のものが多く、ドクターたちは四苦八苦して代替部品を探したり、自分で部品を作ったりしています。出来上がった時にはとってもいい笑顔になっていました。

【大野あけみ】



おもちゃ病院開院（もえの丘2階V専用室）

### ワンポイントアドバイス

使わなくなったおもちゃの電池は抜いて下さい。電池の液漏れが防げます。

お願い

## 眠っているおもちゃをご提供下さい!

◇使わなくなった「おもちゃ」は、ありませんか? ※11月23日（土・祝）健康ドーム

◇壊れた「おもちゃ」は、ありませんか?

壊れたおもちゃは修理し、汚れは清潔にして『ふれあいフェスタ2013』の中でリユース広場でご来場の方に整理券を配布して差し上げる予定です。  
《おもちゃリユース広場》を開催する予定です。

◎提供いただける日時はおもちゃ病院開院日をお願いします。



# ◆新グループ紹介◆

## ◆◆蕎麦打ち倶楽部からのメッセージ◆◆

優れた栄養成分を含んだ蕎麦を一日も早く皆さんに試食していただけるようメンバー全員が蕎麦打ち技術の向上に挑戦しています。

【長谷川 栄司】

8/5 (月)



今年度4月に発足してボランティア連絡協議会に入会。これからの活躍に期待します。

## 北名古屋市水防訓練

中江川排水機場および同排水機場南側の合瀬川堤防で平成12年9月に東海地方を襲った「東海豪雨」を教訓に、自主防災会や防災関係機関が相互に連携・協力して実践型の水防訓練を実施しました。

災害ボランティア支援センターを立ち上げ、猛暑のなか駆け付けボランティアさんと一緒に災害ボランティアシミュレーションを実施しました。

訓練で学んだ知識を今後の防災活動に生かして行きたいと思っています。

【中川成光】

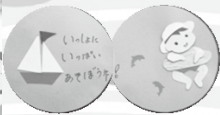
7/7 (日)



## 虹

### わくわく体験教室

7/20 (土)



メッセージカード

東公民館で“わくわく教室”が開催されました。虹のスタッフ10名と小学1年生から6年生18名が、夏休み第1日目の午後に2時間余りでメッセージカードを作り楽しみました。

ハサミやボンドのりの使い方などを指導しながら、各色の紙を順番に切り仕上げていきました。

紙の形は同じですが、それぞれ個性豊かなカードが出来上がりました。

さあ～て誰に送るのかな。 【広報 大野】

## てのひら

◎カ士は左から鬼怒ノ浪 (きぬのなみ) 越ノ浪 (こしのなみ) 大鷹浪 (だいおうなみ)



6/21 (金)

名古屋場所で高田寺に宿舍を構える立浪部屋から鬼怒ノ浪、越ノ浪、大鷹浪の3カ士がもえの丘デイサービスに来て、利用者さん(50名)と質疑応答などして楽しく語らい、最後に相撲甚句を歌ってもらい和やかな時間を過ごしました。

【横山 義和】

〒481-0033

北名古屋市西之保藤塚93番地

北名古屋市社会福祉協議会

ボラ・ほっと係

E-mail : fukushi@kitanagoya-shakyo.jp

平成25年度 ボランティア研修会

講演会 高橋 脩 氏

場所 もえの丘ふれあい健康ルーム

豊田市こども発達センター長



講演の前に、ひまわりファミリークラブ『和太鼓クラブてんつくてん』のオープニング演奏がありました。

高橋脩氏は、演奏を終え引き揚げてきた子どもたちのところにすぐに歩み寄られ「よかったよ～」と声を掛けてみえました。そういう心遣いがとてもスマートで、素敵な講師でした。

てんつくてんは、毎月1回國島典子先生の指導のもとで13組の母子がボランティア『じょいらいふ』と一緒に練習に励んでいます。

発達障がいへの理解と地域での支援～とともに暮らす社会をめざして～と題して講演が始まり、まず自分と同じ位の年代層の講演は初めてで、とても楽しみにしていたと言われ、北名古屋市は社会福祉に関してモデル地区にもなっていることをご存知の様でした。

講演の内容も、まさに“目からうろこ”の連続で、最後まで楽しく聴くことが出来ました。

特に、発達障がいのある子(人)を外国人と思えば、すんなり受け入れることができますと言われたことに大変驚き、また納得することができました。

大変、実りある研修会でした。

【渡邊直子】

## 告知板

桂の会

### 設立20周年記念展示会

文化勤労会館エントランスホール

10/26 (土) 27日 (日)

午前10時～午後6時

桂の会の歴史・パネル展示

会員の作品展示

デイサービス利用者の作品展示

手作り体験コーナー

ストラップ作り

無料です

## エッ Say

「東北支援ツアー」の見出しが目に入り、友人4人で参加しました。

陸前高田、釜石、大船渡と地域の語り部の方々のお話を聞きながら、現地を歩いてみると、ガレキこそ片付いているが、復興とは程遠い現状で、今更ながら津波の恐ろしさを実感しました。

2年半あまりが過ぎ、マスコミに取り上げられる事も少なくなった最近、現地で聞いた「風化させないで」の言葉が胸に響き、これからも機会があるごとに支援を心がけようと思いました。

【茶納 百合子】

